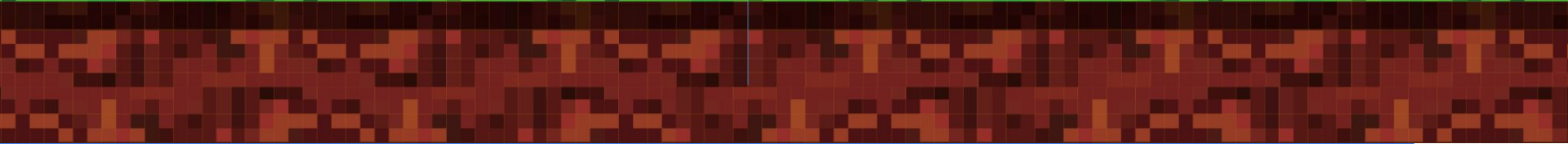




個人開発集会



HELLO WORLD



個人開発者集会

INDIVIDUAL DEVELOPER



生成AIとCursorで作る Chrome拡張機能 (TwitterBlocker)

2025.02.13 のりちゃん

のりちゃん(Noricha)

職業:ゆるふわプロンプトエンジニア

『個人開発でWebサービスを

作って売るのがお仕事です』

言語:Python(Django)

勉強中:Svelte Kit

使命:テクノロジーで世界をちょっと便利にすること



Twitter Blockerをなぜ作ろうと思ったのか？

NekoDOSさんのLTを聞いて自分も欲しいと思ったから(2024年07月)

個人開発集会LT「ChatGPTで作るChrome拡張機能～なんやこいつ～」 by NekoDOSさん 2024/07/04

後で見る 共有

ChatGPTでChrome拡張 つくったった

マジで知識0で作ったよ

なぜ作った
どうやって作ったの？
どうなの？

ChatGPTでChrome拡張つくったった

Twitter Blockerをなぜ作ろうと思ったのか？(リベンジ)

Twitter Limiter

一定時間経過するとTwitterが見れなくなる拡張機能

課題:

タブを移動したときの

タイマー処理が難しかった

一定時間見れるという

コンセプトに問題があった



仕様:

決められた時間(工作中)はTwitterを見れないようにする

+ α 一定時間解除できる

採用した技術:

- ChatGPT (o1モデル)
 - コードのベースを作成
- Cursor の Agent モード
 - テキストからコードに変換
 - 追加の指示

最初の実装(o1)

ポイント:一定時間ブロック解除機能

仕事中にツイッターをよく見てしまうので、Google Chromeの拡張機能でツイッターの画面を決めた時間の範囲内で表示できなくする拡張機能を作ってください。拡張機能の設定画面で時間の指定をできるようにしてください。

アイコンを押すと任意の時間を設定して、解除できる
ブロックと解除を繰り返せる

ポップアップを押すと、時間を分単位で入力する画面が出てきて、ここで入力した時間だけブロックを解除できる仕組みを実装してください。ただし、ここで設定した時間を一度でも超えると、その後はページがブロックされるようになります。しばらくツイッターを使いたい場合は、またアイコンをクリックしてツイッターを使いたい時間を入力して保存する必要があります。

開発プロセス(実装の流れ)

ChatGPT o1

ファイル構成

```
pgsql  コピーする  編集する
```

```
my-block-twitter-extension/  
├─ manifest.json  
├─ contentScript.js  
├─ popup.html  
└─ popup.js
```

1. manifest.json

```
jsonc  コピーする  編集する
```

```
{  
  "name": "Block Twitter with Temporary Unblock",  
  "description": "ポップアップで指定した時間だけ Twitter のブロックを解除できる拡張機能",  
  "version": "1.0",  
  "manifest_version": 3,  
  "permissions": [  
    "storage"  
  ],  
  "host_permissions": [  
    "*/twitter.com/*"  
  ],  
  "content_scripts": [  
    {  
      "matches": "twitter.com",  
      "js": ["contentScript.js"]  
    }  
  ]  
}
```

ChatGPT にメッセージを送信する

+ 検索する 詳細なリサーチ ...

Cursorでコードに起こす

The screenshot displays the Cursor IDE interface. The central editor shows the following code:

```
JS contentScript.js > blockPage
2 function blockPage() {
19     background-color: #fff;
20     font-family: sans-serif;
21 }
22 .blocked-message {
23     text-align: center;
24     font-size: 20px;
25 }
26 </style>
27 </head>
28 <body>
29     <div class="blocked-message" id="block-overlay">
30         <p>Twitter は現在ブロック中です.</p>
31         <p>拡張機能アイコンをクリックして一時解除を設定してください.</p>
32     </div>
33 </body>
34 ;
35 }
36
37 // 解除されているかどうかをチェックするための関数
38 function checkBlockStatus() {
39     chrome.storage.sync.get(["unlockUntil"], (result) => {
40         const unlockUntil = result.unlockUntil || 0;
41         const now = Date.now();
42
43         if (now > unlockUntil) {
44             blockPage();
45         }
46     });
47 }
48
49 // ページ読み込み時にまずチェック
50 checkBlockStatus();
51
52 // ページ表示中も10秒ごとにチェックし続けて、解除期間を過ぎたら即ブロック
```

The right-hand side of the interface features a chat window with the 'COMPOSER' tab selected. The chat contains the following text:

Load older messages

一定時間解除を設定した時に自動でページをリロードしてTwitterを見えるようにしてください

ページのリロード機能を追加するために、popup.jsを修正します:

```
JS popup.js +10 ✓
chrome.storage.sync.set({ unlockUntil: 77
chrome.tabs.query({ active: true, current
if (tabs[0] && {
    tabs[0].url.includes("twitter.com")
    tabs[0].url.includes("x.com")
}) {
    chrome.tabs.reload(tabs[0].id);
}
});
alert(`${minutes}分後に再度ブロックが有効にな
window.close();
```

また、manifest.jsonにタブの権限を追加する必要があります:

```
{ manifest.json +2 -1 ✓
Completed (11 files changed)
① README.md 10/10 ✓
🔗 LICENSE 2/2 ✓
① manifest.json 7/7 ✓
🔗 description.md 1/1 ✓
+ contentScript.js (36-43) ×
Edit code (#!), @ to mention
```

At the bottom of the chat window, there is a text input field with the placeholder text 'Start new chat with summary' and a 'submit' button.

できた！

Twitter は現在ブロック中です。

拡張機能アイコンをクリックして一時解除を設定してください。

課題① - アイコンデザインの崩れ

- 拡張機能のアイコンクリック時にデザインが崩れる現象が発生

- Cursor の Agentモードで

「アイコンを押したときのデザインを綺麗にしてください」

と指示

その他:

「入力した情報をストレージに保存して

次回以降、最後に入力した時間を復元してください」

一時 解除 時間 設定

ツイッタ
ーを使
いたい
時間
(分単
位)
を入
力し
てく
ださ
い。
この
時間
を過
ぎる
と自
動的
にブ
ロッ
クさ
れま
す。

分

保存

課題② - セッション切れ問題

- 拡張機能使用中に、他の端末でセッションが切れ再ログインを要求される
- 原因: DOMを丸ごと削除していたためにセッション情報が破損

```
document.documentElement.innerHTML = `  
  <head>  
    <meta charset="UTF-8" />  
    <title>Blocked</title>  
    <style>  
      body {  
        display: flex;  
        justify-content: center;  
        align-items: center;  
        height: 100vh;  
        margin: 0;  
        background-color: #fff;  
        font-family: sans-serif;  
      }  
      .blocked-message {  
        text-align: center;  
        font-size: 20px;  
      }  
    </style>  
  </head>  
  <body>  
    <div class="blocked-message" id="block-overlay">  
      <p>Twitter は現在ブロック中です。</p>  
      <p>拡張機能アイコンをクリックして一時解除を設定してください。</p>  
    </div>  
  </body>  
</>  
`;  
};
```

課題② - セッション切れ問題

解決策: DOMを非表示に変更する
ことで問題を回避

```
contentScript.js > blockPage
function blockPage() {
  // オーバーレイを追加
  const overlay = document.createElement('div');
  overlay.id = 'block-overlay';
  overlay.style.cssText = `
    position: fixed;
    top: 0;
    left: 0;
    width: 100%;
    height: 100vh;
    background: #f8f9fa;
    z-index: 999999;
    display: flex;
    justify-content: center;
    align-items: center;
    transition: opacity 0.3s;
  `;

  const message = document.createElement('div');
  message.style.cssText = `
    text-align: center;
    font-size: 20px;
    font-family: -apple-system, BlinkMacSystemFont, Segoe UI, Roboto, sans-serif;
    color: #333;
    padding: 20px;
    background: white;
    border-radius: 8px;
    box-shadow: 0 2px 10px rgba(0,0,0,0.1);
  `;
  message.innerHTML = `
    <h2 style="margin: 0 0 16px; font-size: 24px;">Twitter Blocker</h2>
    <p style="margin: 0 0 8px;">Twitter は現在ブロック中です。</p>
    <p style="margin: 0; font-size: 16px; color: #666;">
      拡張機能アイコンをクリックして<br>一時解除を設定してください。
    </p>
  `;
}
```

アプリの説明を書くの

めんどうだよな...

Chrome Web Store Developer Dashboard

Twitter Blocker
ステータス: 審査待ち ID: bannejppggodpoeahohfhkamdpegcmac

送信できない理由

ビルド

- ステータス
- パッケージ
- ストアの掲載情報
- プライバシー
- 販売地域

アナリティクス

- インストール数とアンインストール数
- 表示回数
- ユーザー数
- 評価

ストアの掲載情報

商品の詳細
すべての言語用

パッケージのタイトル
Twitter Blocker

パッケージの概要
ポップアップで指定した時間だけ Twitter のブロックを解除できる拡張機能

説明

Twitter (X.com) への依存を防ぎ、生産性を向上させるためのChrome拡張機能です。

主な機能:

- Twitterへの常時ブロック
- 必要な時だけ一時解除可能 (分単位で設定)
- 設定時間経過後に自動ブロック
- twitter.comとx.comの両方に対応

使い方:

1. インストール後、TwitterとX.comは常時ブロックされます
2. Twitterを使用したい時は、拡張機能アイコンをクリック
3. 使用したい時間 (分) を入力して保存
4. 設定時間が経過すると自動的にブロック状態に戻ります

プライバシーポリシー:

- ユーザーデータの収集は一切行いません
- 設定データはブラウザのローカルストレージにのみ保存されます

330/16,000

カテゴリ*


健康な暮らし

言語*

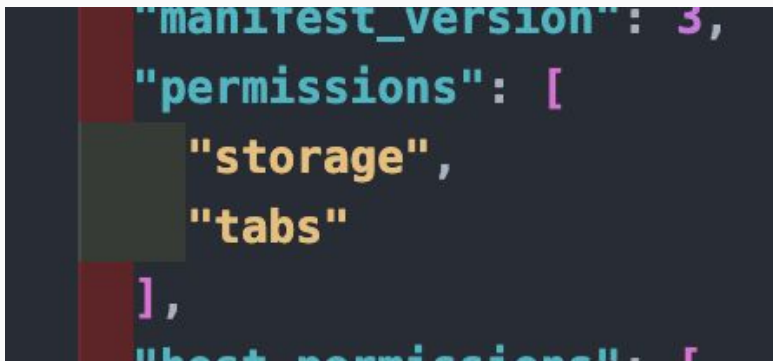
日本語

画像アセット

ショップアイコン*
128x128 ピクセル
アイコンが画像に関するガイドラインに沿っているか確認してください



各権限を使う理由を説明



プライバシー

[Chrome ウェブストアのデベロッパー プログラム ポリシー](#)を遵守した拡張機能を登録していただけるように、以下の情報をお知らせください。このフォームでお送りいただいた情報は、Chrome ウェブストア チームと共有されます。拡張機能の審査を迅速に進め、不承認となる可能性を減らすため、情報は正確にご記入ください。

単一用途

拡張機能の用途は、単一で範囲の限られたわかりやすいものである必要があります。[詳細](#)

単一用途の説明*


この拡張機能は、Twitter/X.comへの過度なアクセスを防ぎ、生産性を向上させることを目的としています。常時ブロック状態とし、必要な時だけ一時的に解除することで、意図的なアクセスのみを可能にします。

102/1,000

権限が必要な理由

権限は、「activeTab」などの所定の文字列のリスト、または1つ以上のホストにアクセスを許可する[マッチパターン](#)のいずれかです。

拡張機能の単一用途に不要な権限はすべて削除してください。不要な権限をリクエストした場合、このバージョンは不承認となります。

 お客様の拡張機能は、ホスト権限が要求されているため、詳しい審査が必要となり、公開が遅れる可能性があります。

storage が必要な理由*

ユーザーが設定した一時解除時間とデフォルト設定を保存するために使用します。これにより、ブラウザを再起動してもユーザーの設定が維持され、より良い使用体験を提供できます。

83/1,000

tabs が必要な理由*

一時解除設定後にTwitter/X.comのタブを自動的にリロードするために使用します。これにより、ユーザーが手動でページを更新する手間を省き、スムーズな使用体験を提供します。

88/1,000

ホスト権限が必要な理由*

Twitter.comとX.comのドメインへのアクセスを制御するために必要です。これらのドメインに対してのみコンテンツスクリプトを実行し、アクセス制御機能を提供します。他のドメインへのアクセスや操作は一切行いません。

109/1,000

リモートコードを使用していますか？

- いいえ、リモートコードを使用していません
 はい、リモートコードを使用しています

プライバシーポリシーどうする問題

- リンク形式での提出が必要

どうする？ 🤔

プライバシー ポリシー

拡張機能でユーザーデータを収集する場合は、拡張機能にプライバシーポリシーを記載する必要があります。[詳細](#)

プライバシー ポリシーの URL*

GitHubのREADMEでOK!

プライバシー ポリシー

拡張機能でユーザーデータを収集する場合は、拡張機能にプライバシーポリシーを記載する必要があります。[詳細](#)

プライバシー ポリシーの URL*

`https://github.com/noricha-vr/twitter-bloc`

79/2,048

公開できた！

The screenshot shows the Chrome Web Store interface for the 'Twitter Blocker' extension. At the top left, the 'chrome ウェブストア' logo is visible. A search bar contains the text '拡張機能とテーマを検索'. Below the search bar, there are navigation links for '探す', '拡張機能', and 'テーマ'. The extension's icon, a blue Twitter bird with a red prohibition sign, is displayed next to the title 'Twitter Blocker'. To the right of the title is a blue button labeled 'Chrome に追加'. Below the title, there are two tags: '拡張機能' and '健康な暮らし', and a user count of '2 ユーザー'. A large light gray box in the center of the page contains a message: 'Twitter Blocker' followed by 'Twitter は現在ブロック中です。' and '拡張機能アイコンをクリックして一時解除を設定してください。'.

chrome ウェブストア

探す 拡張機能 テーマ

拡張機能とテーマを検索

Twitter Blocker

Chrome に追加

拡張機能 健康な暮らし 2 ユーザー

Twitter Blocker

Twitter は現在ブロック中です。

拡張機能アイコンをクリックして
一時解除を設定してください。

GitHubリポジトリも公開

The screenshot shows the GitHub interface for the repository 'twitter-blocker' by user 'noricha-vr'. The repository is public and has 0 stars, 0 forks, and 1 watcher. The main branch is 'main'. The repository description is 'Chrome extension to block Twitter with temporary unblock feature'. The file list includes 'icon', 'knowledge', 'store-assets', '.gitignore', 'LICENSE', and 'README.md'. The 'About' section includes links to the README, MIT license, and activity.

noricha-vr / twitter-blocker

Type / to search

Code Issues Pull requests Actions Projects Wiki Security Insights Settings

twitter-blocker Public

Pin Unwatch 1 Fork 0 Star 0

main Go to file Code

noricha-vr Add background section to READM... 95a56d6 · 2 weeks ago 15 Commits

icon	Improve blocking mechanism an...	2 weeks ago
knowledge	Initial commit: Twitter Blocker C...	3 weeks ago
store-assets	Update Chrome Web Store scre...	2 weeks ago
.gitignore	Add deployment instructions to ...	2 weeks ago
LICENSE	Add MIT License file and update ...	2 weeks ago
README.md	Add background section to REA...	2 weeks ago

About

Chrome extension to block Twitter with temporary unblock feature

- Readme
- MIT license
- Activity
- 0 stars
- 1 watching
- 0 forks

Releases

- ほとんど自分でプログラミングせずにChrome拡張機能をリリース！
- 構想からリリースまで手を動かしたのは4～5時間くらい
- 半年前より専門的なしで実装できるようになりました！
- Cursorはいいぞ！（特にAgentモード）

まとめ Twitter Blockerの感想

- ・Twitterを見る時間が減って
仕事が捗る！
- ・ついついTwitterを
見過ぎてしまう問題を解決
- ・無意識にTwitterを開いて
見てしまうことがなくなった

The screenshot shows a Google search for "twitter blocker". The search results include two entries from the Chrome Web Store. The first entry is "1-click blocker for Twitter - Chrome ウェブストア" with a description: "Block users on Twitter in one click instead of 3. Block from any page where users are listed (/retweets, /followers, etc)!". The second entry, which is highlighted with a red box, is "Twitter Blocker - Chrome ウェブストア" with a description: "2025/02/02 — ポップアップで指定した時間だけ Twitter のブロックを解除できる拡張機能. Twitter (X.com) への依存を防ぎ、生産性を向上させるためのChrome拡張機能 ...".

Google

twitter blocker

すべて 画像 ニュース 動画 ショッピング ウェブ 地図 もっと見る ▾

Chrome Web Store
https://chromewebstore.google.com › detail › clhbjgbd... ⋮

1-click blocker for Twitter - Chrome ウェブストア
Block users on Twitter in one click instead of 3. Block from any page where users are listed (/retweets, /followers, etc)!

Chrome Web Store
https://chromewebstore.google.com › twitter-blocker ⋮

Twitter Blocker - Chrome ウェブストア
2025/02/02 — ポップアップで指定した時間だけ Twitter のブロックを解除できる拡張機能. Twitter (X.com) への依存を防ぎ、生産性を向上させるためのChrome拡張機能 ...

ご清聴ありがとうございました！ 🙌

VRChat: のりちゃん(Noricha) / X: @noricha-vr / GitHub: @noricha-vr
プロジェクト: <https://github.com/noricha-vr/Hackathon00>

いっぱいおしゃべりして
行ってね！ 🎉

個人開発集会

HELLO WORLD



START

隔週木曜日21時～



Group+ (KKS.7293)
のりちゃん(Noricha)

みんなでプログラミングの勉強ができる集会

VRChat OSS集会

隔週木曜日22時～

```
token = x_token[0]
movie_path = f"movie/{token}.mp4"
temp_movie_path = f"movie/{token}_temp.mp4"
image_path = f"image/{token}.png"
with open(image_path, "rb") as f:
    image_data = f.read()
MovieMaker.image_to_movie(image_data, temp_movie_path,
                             f"message_{token}.mp4")
```

VRChat OSS



```
get("/api/create_github_movie/")
create_github_movie(str, width = 1280, height = int = 720,
                    scroll_each = 1, catch = True) -> dict:
    bad github repository, could not find repository and take a screenshot.
    url: URL, take screenshot
    targets: list of urls to take screenshot
    width: Browser width
    height: Browser height
    limit_height: Max scroll height
    scroll_each:
        param catch: if catch is true, check saved movie is suitable.
        return: Github repository, URL
```

進捗報告LT、サイトのデバッグ、
コード公開、コードレビューなど

参加方法 「のりちゃん(Noricha)」にフレンド申請&Join

@noricha_vr